

船舶事故等調査報告書

平成22年5月27日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010横第15号	
事故等種類	衝突(岸壁)	
発生日時	平成21年12月17日 19時45分ごろ	
発生場所	茨城県鹿島港南公共ふ頭F岸壁 神栖市東和田砂山公園三角点から真方位 197° 1,850m付近 (概位 北緯35° 52.9′ 東経140° 41.2′)	
事故等調査の経過	平成22年1月28日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 盛山丸、498トン	
船舶番号、船舶所有者等	134853、井下海運株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	バルバスバウにき裂を伴う凹損	
事故等の経過	本船は、鹿島港南公共ふ頭F岸壁に着岸作業中、行きあしを止めるため全速後進としたが間に合わず、平成21年12月17日19時45分ごろ、バルバスバウが同岸壁ラバーフェンダー部に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南、風力 1 海象：平穏、潮汐 下げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、鹿島港南公共ふ頭F岸壁に着岸作業中、行きあしの制御を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、鹿島港南公共ふ頭F岸壁に着岸作業中、行きあしの制御を適切に行わなかったため、同岸壁に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	